

## 4月チャレンジャー

# 「あなたが輝くために」

私たちは、誰でも、認めたくない自分、隠しておきたい自分というものがあるものです。しかし、それらの自分も実は、素晴らしい価値ある宝なのです。

かつて、精神科医として働いておられた工藤信夫さんは、その著書「魂のカルテ」に、次のように述べています。

「私の医者としての歩みは、決して満足できるものではありませんでした。数々の失敗が次々と思いつかびます。考えるだけでも胸がつぶれるようなことがら。つらさのあまり、つい涙ぐみ、泣き出したくなるような思い出もあります。

いずれも私自身の浅はかさ、愚かさから発覚したことばかりです。何年たってもこれらの痛手は、私の記憶から遠ざかるどころか、私の身に重くのしかかってくるかのようです。

しかし最近わたしは、むしろこうした記憶を消し去ろうとするのではなく、折に触れて思い出し、大切にたもっていかうとさえ思うようになりました。

なぜかと言うと、人々の賞賛や誉れなどはただ私の心の表面を通り過ぎていったのに対して、こうした事柄は、ずっと私の心の中に生き続けて何か大切なものを醸成（じょうせい）してきたからです。」

貝は、一つの異物をその中に取り入れて、真珠を作り出す、と言われます。わたしたちの中にあるその弱さも、真珠のように輝くために必要なのだと思います。

聖書は、こう言っています。

「それどころか、体の中でほかよりも弱く見える部分が、かえって必要なのです。・・・

神は、見劣りみおとのする部分をいっそう引き立たせて、体を組み立てられました」

コリントの信徒への手紙1 12章22節、24節 (新共同訳)

4月より、新しくスタートされる方々も多いことと思います。今までの経験が、良いことも、良くなかったことも、すべてのことが、あなたが輝くために、プラスとなりますように。神の恵みをお祈りいたします。

石川三育保育園チャプレン 北 睦 夫